

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Blossamジュニア上越大手町教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 12日		令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 21日		令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ひとりひとりに寄り添う姿勢	様々な特性を持つお子さんが利用されています。その中で、私たちが提供する活動、流れに乗ることが難しいお子さんもいます。各々が何につまづいているのか、どういった気持ちでいるのかを親身になって対応することを心掛けています。	お子さんひとりひとりの気持ちを考慮したうえで、同じ活動でも場所ややり方、タイミング等を変えることでみんなと同じ活動ができることもあります。そのため、都度工夫をしながら継続していきます。
2	多様な活動内容	毎月、多職種で立案した新しい活動を取り入れています。幅広い年齢層でも楽しめる内容を意識して計画しています。	集団の中で過ごすことは、将来的な力にもなるかと思えます。しかし、学年層が幅広い当事業所では、お子さんひとりひとりのあそびの幅も広いです。そのため、ひとりひとりが充実した想いで過ごすことができるように、提供するものを選択制にしたり、多様化することをしていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信	教室内で取り組んでいることや日々行なっていることはたくさんありますが、それらを上手く発信できていないように感じます。	お子さんは預かり型での利用のため、保護者の方や関わる支援者の方に分かりやすく発信していく必要があると思います。
2	保護者、外部との密な連携	日々、保護者の方とは1日の様子や日頃の様子についてお話しする機会が多いです。それらを相談員や関わる学校、支援者の方を都度共有する機会は少ないと感じます。	情報を必要とされた時以外にも、日々の事業所利用での様子について共有し、連携をとる機会があってもよいと思います。
3			